

# こんにちは、 日本共産党井上けんじです



日本共産党南地区委員会 ☎ 353-6311 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442  
 日本共産党京都市議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130  
 市議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail [info@cpgkyoto.jp](mailto:info@cpgkyoto.jp) 2022年9月18日



## 財政危機宣伝を克服し、市民の生活を破壊する京都市行財政改革を阻止するために

11日、上の表題の勉強会が開かれ、井上市議員から市政の報告をさせて頂き、また参加者の皆さんからもご意見ご要望が出し合われました。主催は、「たまり場」との意味の市民団体、「アルンディ」。

井上議員は、「市財政が困難なのは事実だが、中央市場・市役所などでの工事のムダ遣い、大企業や富裕層への減税、等の現状放置のまま、値上げや切捨てを進めることは許せない」と市政報告。

「生活保護費の引上げを」「維新は弱者切り捨てだ」「庶民が動いても最終的には国会で議員が決める」「統一協会はもっと追及を」「市の市民税減免廃止は大変だ」「陶化小・山王小の跡地はどうなるのか」等々のご意見が出されました。

- 1、安倍元首相の「国葬」に反対し、国に中止を求めること。
- 1、市長、副市長は「国葬」に参列しないこと。
- 1、市庁舎・学校等への半旗・弔旗掲揚は行わないこと。
- 1、市職員並びに、学校・保育所・幼稚園等の現場において、弔意を強制しないこと。黙祷の協力よびかけを行わないこと。

- 1、市として、統一協会および関連団体と一切の関係を持たず、毅然とした対応を取ること。
- 1、市長及び幹部職員の参加・挨拶・祝電・メッセージの送付、市による名義後援、市広報物への情報掲載、市施設の使用、等々の有無について調査し、公表すること。
- 1、被害者救済のための法整備を国に求めること。

日本共産党市議団は、9月8日、内閣が準備中の、アベ元首相の国葬に、市民や学校等に弔意を押しつけたこと等、市長と教育長に申しました。また12日には、後援依頼や会場借用等、「統一協会」から市への接触の有無について、過去の遡り点検すべきと申し

入れました(左下)。国葬には市長も出席の意向とのこと、ではその費用は誰の負担か。「国葬」は国民の税金、市長の出席費用は市民の税金で、などは、とうてい認められません。なお、教育委員会は、学校に半旗の掲揚や弔意の押しつけなどはし

## 「統一協会」問題でも徹底調査を要求

日本共産党市議員団が市長に申し入

## 岸田首相と市長は、弔意を押しつけるな



12日、共産党市議員団として繁華街や駅前に分かれ、特に若者

## 駅前アンケート活動

ない、との回答でした。

の声を市政や国政に届けようと、政治や関心事についてのアンケート活動に取り組みました。市議員はJR二条駅前を担当(写真上)。「国葬」に税金を使うのはおかしい」等々の声のほか、気候危機やジェンダー平等などにも関心が高い様子が伺えました。高校生からも、「学校よりむしろアルバイトの方がお金にもなるし楽しい」と、仕事の話もお聞きしました。「飲食関係の仕事で、時給は950円。面白くない」。井上議員「今度、最低賃金が968円に



南区社会保障推進協議会で学習会(9/1)

なるよ」「もっと頑張る」「勉強もね」と話